

平成31年3月29日

平成30年度強い農業・担い手づくり総合支援交付金の事業評価について

強い農業・担い手づくり総合支援交付金で実施した整備事業の評価結果について、強い農業づくり交付金実施要綱（平成17年4月1日付け16生産第8260号農林水産事務次官依命通知）第8の規定により公表します。

問い合わせ先

園芸農産課野菜・果樹グループ

電話 052-954-6418

(産地競争力の強化を目的とする取組用)

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① (対象作物・畜種等名)①	政策目標①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	作物等区分② (対象作物・畜種等名)②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円) 税込8%	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
							計画時(平成25年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率					計画時(平成25年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率			交付金	都道府県費	市町村費	その他					
田原市	愛知みなみ農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	野菜(トマト・メロン)	集出荷貯蔵施設等の再編利用	再編後の集出荷施設の利用率が100%以上	65.5%	94.2%	86.3%	86.4%	100%	60.6%	野菜(トマト・メロン)	ブランド野菜の増加	該当品目のトマト・温室メロン出荷量に占めるブランド野菜の割合を25ポイント以上増加	24.1%	55.8%	56.6%	54.9%	54.6%	101.0%	ブランド野菜の割合が30.8%増加(54.9%-24.1%)	集出荷選果施設 建屋1棟2階建 6,902.35㎡ 選果ライン フリートレー4条一式	1,027,566,000	464,020,000	0	0	563,546,000	平成28年2月25日	再編利用による組織力強化と販売力強化を図ることができ、産地振興へ向けて成果発揮されている。具体的には、統合により選果作業のスピードアップ、効率的な在庫計画などで組織力が強化された。また、糖度などの個体管理を行うトレーサビリティ対応施設により差別化販売をほかり、販売力も強化できた。利用状況については再編により20.9%の増加が見られたが、達成率としては60.6%となっている。要因として栽培面積の減少、日照不足による着果不良による出荷数量の減少及び曇天による小玉傾向による箱数出荷量の減少によりトマト計画85.5%の出荷量となった(計画1,541,400箱、実績1,320,071箱)。営農情報を活用し、収量及び上位階級出荷の増加となるように営農指導体制に力を入れる取組みを更に図る。また、就農支援により生産者数や生産量の増大をはかる。ブランド野菜の増加については101%の目標達成となっている。継続してブランド力強化へと努め、販売力強化へと努める。	事業実施主体は目標達成に向けて、前向きに取り組んでおり、ブランド野菜の増加については、実数値では目標を未達だったものの、ポイントでは目標を達成した。一方、集出荷貯蔵施設等の再編利用については、目標を達成できなかったが、営農情報を活用し、収量及び上位階級出荷の増加となるように営農指導体制に力を入れる取組みを図ることで、出荷数量が増加し、集出荷貯蔵施設の再編利用率の上昇が見込まれる。		

(食品流通の合理化を目的とする取組用)

市町村名	市場名	事業実施主体名	取組の分類	政策目標	成果目標1						成果目標の具体的な実績	政策目標	成果目標2						成果目標の具体的な実績	事業内容(施設区分、構造、規模等)	事業費(千円)	負担区分(千円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考		
					事業実施後の状況								事業実施後の状況									交付金	都道府県費	市町村費	その他						
					計画時(平成19年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率			計画時(平成19年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率													
名古屋市	名古屋市中央卸売市場本場	名古屋市	中央卸売市場設備整備	安全・安心な市場流通	(品質管理の高度化)卸売市場品質管理高度化マニュアルに基づく規範の策定及び実施	規範なし	(平成23年度規範策定) 規範実施	規範実施	規範実施	規範策定及び実施予定	100.0%	卸売市場品質管理マニュアルに基づき規範を策定し、卸売業者に卸売場・仲卸売場で遵守させた。	効率的な市場流通	(物流の迅速化)単位重量あたりの作業時間減を1.2%以上短縮	(単位:1日当たりの搬入搬出の作業量の延べ作業時間/1日あたりの取扱量)	1.34時間/t (332h/248t)	0.92時間/t (139h/151t)	0.94時間/t (142h/151t)	0.93時間/t (135h/145t)	1.08時間/t (271h/251t)	157.7%	塩干棟の売場施設、衛生施設、市場管理センター、附帯施設を整備。 【整備内容】 S造平屋建及び3階建市場管理センター(2、3階) 延床 1,971㎡ 卸売場(1階) 延床 1,517㎡ 仲卸売場(1階) 延床 5,215㎡ 衛生施設(1階) 延床 186㎡	2,468,792	150,055		2,294,240	24,497	H26.10.31	塩干卸売場・仲卸売場が全面的に低温化され、業者に水産物部品質管理規範を遵守させたことで品質管理が向上した。また、人力中心であった荷物の搬入出に電動フォークリフト等が使用できるようになったことで、物流の迅速化とともに売場環境が向上した。	計画時に規範のなかった水産物部品質管理規範を策定及び実施をし、品質管理の向上に繋がった。また、物流の迅速化については、目標設定時と比べて取扱量は減少しているが、フォークリフトを電動車両に制限したことにより、作業時間を減らし売場環境の向上に繋がった。今後も安全・安心で効率的な市場流通を行っていただきたい。	

都道府県平均達成率	128.9%	総合所見	1事業2成果目標ともに目標を達成しているが、物流の迅速化を行う成果目標については、取扱量の実績値が目標値を下回っている。全国的に取扱量が減少傾向にある中ではあるが、今後も状況の把握に努め、取扱量が増加する対策を講じることなどを指導していく。
-----------	--------	------	--

- 1 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 2 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 3 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 4 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。